学校番号	T3005

平成31年度　地歴科

教科	地歴	科目	世界史A	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	高等学校　世界史A　新訂版　（清水書院）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

歴史を学ぶことは現代社会を正しく理解する上で欠かせない基礎となるものです。近現代の歴史を中心に学び、様々な地域や国の歴史や文化を理解し、グローバル化の進む現代社会に対応できる力をつけましょう。

2　学習の到達目標

近現代の世界史を学ぶ中で現代社会のしくみを理解する。
戦争のない安全で安心な世界を構築するために必要なことは何か、歴史を学び考察する。
言葉や文字による理解だけでなく、視聴覚教材を用いて当時の社会のイメージを持てるようにする。

3　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a：関心・意欲・態度	b：思考・判断・表現	c：資料活用の技能	d：知識・理解
観点の趣旨	視聴覚教材を用いて当時の社会や戦争の実態をよりわかりやすくつかませ、より興味を持つ。	現代社会の問題点を世界史的な立場から理解し考察できる。	視聴覚教材の活用においてその情報を適切に選択し理解できている。	世界史を通して現代社会の問題点を適切に理解し、考察することが身についている。
評価方法	授業プリント 定期考査 観察	授業プリント 定期考査 観察	授業プリント 定期考査 観察	授業プリント 定期考査 観察

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

月	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4	ヨーロッパの再編と大西洋世界	○新航路の開拓とアメリカの植民地化 ○ルネサンスと宗教改革	○				a大航海によるヨーロッパを中心とした世界の一体化を理解する。ルネサンスと宗教改革によるヨーロッパ社会の変容を理解する。	授業プリント 観察
5		○大西洋貿易の時代アメリカ植民地と奴隷貿易		○			b史実の理解だけでなく、奴隷制度についての考察を深める。	授業プリント 観察
6	拡大する欧米の衝撃とゆれるアジア・アフリカ	○産業革命と一体化する世界 ○アメリカ独立革命 ○フランス革命 ○ナポレオンの大陸支配				○	d大きな変革の時代でその過程、要因についても理解する。自由平等という基本的人権が広まった時代であることにも注目させる。	授業プリント 観察
7		○ラテンアメリカ諸国の独立 ○ウィーン体制				○	d独立までの植民地時代のことも理解させ、その影響が現代でも支配国の言語、宗教が普及していることとして現れていることにも注目させる。	授業プリント 定期考査 観察
9		○アメリカ合衆国の発展		○			b領土の拡大と原住民との問題。また、南北戦争の原因になった奴隷制度の問題も理解を深める。	授業プリント 観察
10	世界戦争の時代	○第一次世界大戦 ○ロシア革命				○	d第一次世界大戦の要因、経過、結果、影響について深く理解し、平和維持の方法について考察する。	授業プリント 定期考査 観察
11		○ヴェルサイユ体制 ○第一次世界大戦後のヨーロッパとアメリカの繁栄 ○世界恐慌				○	d史実の理解のほかに、第二次世界大戦を防ぐことができなかった背景、原因を理解し、戦争を防ぐ手立てを考える。	授業プリント 定期考査 観察
12		○ファシズムの台頭						
1		○第二次世界大戦の勃発 ○日本の軍国主義と日中戦争 ○アジア太平洋戦争	○				a戦争の原因、経過、結果、影響の理解と考察に加え、戦争の悲惨さについて視聴覚教材を通して身につける。	授業プリント 観察
2	大戦後の世界	○戦後世界の新たな枠組み ○冷戦の始まりと拡大			○		c戦後世界の冷戦構造の理解と平和維持の方法について理解を深める。	授業プリント 定期考査 観察

※表中の観点について　a：関心・意欲・態度　b：思考・判断・表現
c：資料活用の技能　d：知識・理解

※年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）ですべての観点について評価することになるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている